

市会事務局決算の概要

1 決算総括

平成 28 年度は、近年の地方分権・地方創生の進展により、市会の役割が増大する中で、市政における課題の解決を目指すことを目的とした、議員による海外行政調査を実施した。

また、これまでから積極的に展開している「見える市会」「伝わる市会」の実現に向け、政務活動費に係る領収書等のインターネット公開の開始や、市会ホームページのリニューアル、議長記者会見を行うなど、議員活動の透明性の確保や、更なる広報機能の充実を図った。

さらに、市会改革推進委員会において、投票率の向上に向け、各種団体からの意見聴取や、京都市立高校生との意見交換会を開催するなどの取組を行った。

今後とも、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民の皆様からの負託に応え、市民生活の向上と京都市の発展に貢献できるよう、事務局機能を確実に発揮していく。

2 重点取組の実績

(1) 円滑な議会運営及び活発な議会活動の支援

取組名	実績
円滑な議会運営の支援	・各会派及び執行機関との連絡調整等を確実にを行い、円滑な議会運営に努めた。
海外行政調査	・市政における課題の解決を目指すことを目的として実施した議員による海外行政調査をサポート（平成 28 年 10 月 31 日～11 月 8 日 調査実施）

(2) 「見える市会」「伝わる市会」の実現に向けた取組の充実

取組名	実績
政務活動費に係る領収書等のインターネット公開	・平成 27 年度支出分以降の政務活動費について、領収書等をインターネットで公開（平成 28 年度から実施）
市会ホームページのリニューアル	・誰もが見やすく、利用しやすいホームページとなるよう、トップページのデザインを変更するなど市会ホームページのリニューアルを行った。
議長記者会見の実施	・集中審議期間最終日の本会議後に、副議長同席のもと、議長による記者会見を実施

(3) 市会改革の取組の充実

取組名	実績
投票率向上に向けた取組	・各種団体からの意見聴取（YouthCreate 代表・龍谷大学学生団体「Ryu-Vote」） ・京都市立高校生と市会議員による意見交換会を実施

(単位:千円)

3 市会事務局所管の決算額

(1) 一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
諸 収 入	-	78,520	-	△ 78,520
計	-	78,520	-	△ 78,520

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
議 会 費	596,000	570,369	-	25,631
議 会 費	596,000	570,369	-	25,631

4 市会事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	596,000	596,000	570,369	25,631
(1 議会運営)		596,000	596,000	570,369	25,631
地方分権に 対応した議会 機能の充実	政務活動費	434,160	434,160	429,540	4,620
	他都市行政調査、本会議録・委員会記録作成等	89,189 (△ 560)	88,629	72,555	16,074
	市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成等 市会トピックニュースの発信機能強化 など	66,553 (560)	67,113	63,294	3,819